

## 20301金属鉱業における死傷災害100事例（-2017年）

No	年	月	発 生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	起 因 物 (小)	労 働 者 規 模
1	2014	12	11 ～ 12	当社入会プラントにおいて、第2クラッシャーに雪が残っていた為、登って雪をかこうと2段する階段の1段目に右足を、2段目に左足を乗せ、大きな雪かきで雪を払おうとした際、遠心力で体が回転してしまい足を滑らせ転倒負傷した。	44	2	413	10 ～ 29
2	2012	5	10 ～ 11	バンドソーの刃に誤って接触し、手小指を第三関節部分で切断した。	45	8	169	500 ～ 999
3	2012	4	8 ～ 9	風呂、トイレ掃除、床や机等の掃除を行っていた為、上肢腱鞘炎及び第2、4指腱鞘炎を負った。	54	19	921	10 ～ 29
4	2010	3	11 ～ 12	被災者は、坑外破碎設備で回収したポリパイプを手選室にて専用の高速カッターで切断していた。空洞部分を切断していたが、切り口に爆薬が見えたのでパイプの反対端を切断しようとひっくり返して差し込み、高速カッターを操作し切断し始めた途端に暴発し罹災した。※ポリパイプは、坑内での発破の際、ポリパイプ内部に爆薬を装薬するために使用するもの。	54	14	169	100 ～ 299
5	2008	9	13 ～ 14	棚に残った中間品（10kg）3枚を一度に持った際、腰に違和感を感じた。	42	19	611	500 ～ 999
			18	被災者は作業者と2人で乾式給鉱設備へ原料を供給するため、酸化				500

6	2007	11	～ 19	鉋の入ったフレコンバック吊り上げ作業の補助を行っていた。フレコンバックの受入日付を確認するため、バックの周囲を廻っていた際に、床面の段差に気づかず右足を置き、足を捻って負傷した。	51	2	416	～ 999
---	------	----	---------	---	----	---	-----	----------

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例 \(-2017年\)](#)に戻る。